

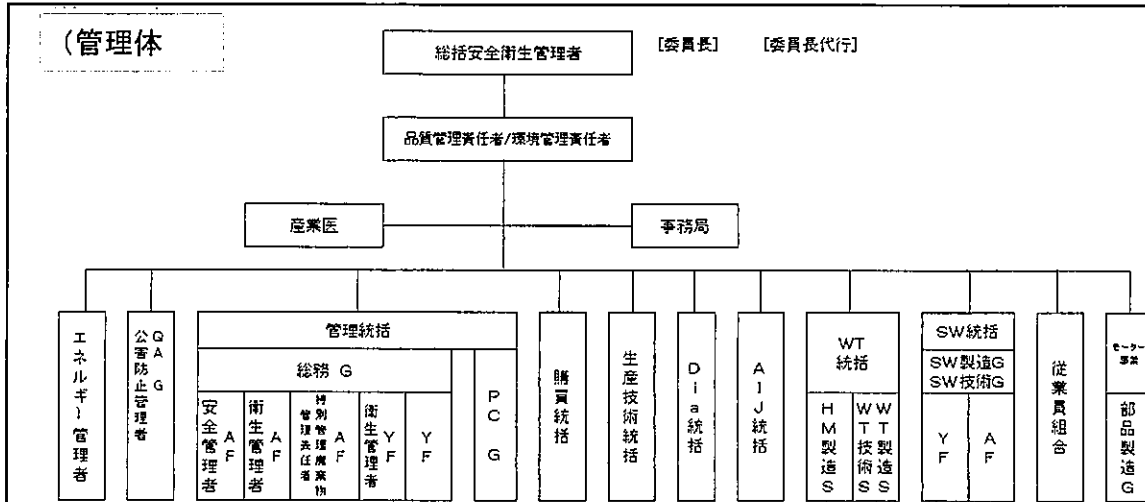
様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
平成29年 6月30日	
秋田県知事 佐竹 敬久殿	
提出者 住 所 秋田県湯沢市愛宕町4-6-56 氏 名 並木精密宝石株式会社 取締役工場長 松村浩志 （法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 電話番号 0183-73-5121	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	並木精密宝石株式会社 秋田湯沢工場
事業場の所在地	秋田県湯沢市愛宕町4-6-56
計画期間	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	ガラス製加工素材製造業 細分類番号 2113
②事業の規模	62.7億円
③従業員数	330人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	廃アルカリ→分別回収→[委託処理：中和・燃焼→一部再資源化・一部埋め立て] その他の汚泥→分別回収→[委託処理：乾燥→一部再資源化・一部埋め立て] 廃油→分別回収→[委託処理→燃焼・熱利用→一部再資源化・一部埋め立て] 廃プラスチック→分別回収→[委託処理：燃焼・熱利用→一部再資源化・一部埋め立て] 木くず→分別回収→[委託処理：粉砕→再資源化] がれき類→分別回収→[委託処理：粉砕→一部再資源化・一部埋め立て] ガラス陶磁器等くず→分別回収→[委託処理：粉砕→一部再資源化・一部埋め立て] 混合廃棄物→分別回収→[委託処理：粉砕→一部再資源化・一部埋め立て] 廃酸→分別回収→[委託処理：中和・燃焼→再資源化]

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	その他の汚泥
	排出量	2,003.78 t	952.68 t
	(これまでに実施した取組) 生産効率向上による廃棄物削減 再生利用可能な委託業者の選択 認定熱回収業者への処理委託 排水処理プロセスの最適化 工程集約化による廃棄物削減		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	その他の汚泥
	排出量	1,983.74 t	943.15 t
	(今後実施する予定の取組) 生産効率向上による廃棄物削減 再生利用可能な委託業者の選択 認定熱回収業者への処理委託 排水処理プロセスの最適化 工程集約化による廃棄物削減		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産廃・特管産廃・事業系一般廃棄物の仮置き場を区別。それぞれの仮置き場の中で廃棄物の種類により分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（平成 28 年度）実績】				
産業廃棄物の種類	廃酸	ガラス陶磁器等くず	廃油	燃焼物混合廃棄物
排 出 量	57.96 t	33.97 t	120.50 t	11.34 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	廃酸	ガラス陶磁器等くず	廃油	燃焼物混合廃棄物
排 出 量	57.38 t	33.97 t	119.30 t	11.34 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（平成 28 年度）実績】				
産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物（廃プラスチック類・金属くず）	金属くず
排 出 量	6.24 t	65.82 t	12.68 t	17.22 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物（廃プラスチック類・金属くず）	金属くず
排 出 量	6.24 t	65.82 t	12.68 t	17.22 t

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	その他の汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	その他の汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	その他の汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	107.44 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	その他の汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	106.37 t
(今後実施する予定の取組)			

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

## 【前年度（平成 28 年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃酸	ガラス陶磁器等くず	廃油	燃焼物混合廃棄物
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 【目標】

産業廃棄物の種類	廃酸	ガラス陶磁器等くず	廃油	燃焼物混合廃棄物
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

## 【前年度（平成 28 年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃酸	ガラス陶磁器等くず	廃油	燃焼物混合廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 【目標】

産業廃棄物の種類	廃酸	ガラス陶磁器等くず	廃油	燃焼物混合廃棄物
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

## 【前年度(平成 28 年度)実績】

産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物(廃プラスチック類・金属くず)	金属くず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物(廃プラスチック類・金属くず)	金属くず
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

## 【前年度(平成 28 年度)実績】

産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物(廃プラスチック類・金属くず)	金属くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物(廃プラスチック類・金属くず)	金属くず
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	その他の汚泥
	全処理委託量	1,983.74 t	424.66 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	1,874.53 t	424.46 t
	認定熱回収業者への処理委託量	109.22 t	0.20 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			



【目標】				
産業廃棄物の種類	廃酸	ガラス陶磁器等くず	廃油	燃焼物混合廃棄物
全処理委託量	57.38 t	33.97 t	119.30 t	11.34 t
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への処理委託量	- t	21.58 t	119.30 t	- t
認定熱回収業者への処理委託量	57.38 t	- t	- t	11.34 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物(廃プラスチック類・金属くず)	金属くず
全処理委託量	6.24 t	65.82 t	12.68 t	17.22 t
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への処理委託量	- t	61.68 t	- t	17.22 t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	3.80 t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	- t	- t	- t	- t

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	その他の汚泥
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	その他の汚泥
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	その他の汚泥
	全処理委託量	2,003.78 t	428.95 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	1,893.46 t	428.75 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	110.32 t	0.20 t
	認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者の処理委託量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			

## (第4面) - 2

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

## 【前年度(平成 28 年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃酸	ガラス陶磁器等くず	廃油	燃焼物混合廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 【目標】

産業廃棄物の種類	廃酸	ガラス陶磁器等くず	廃油	燃焼物混合廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

## 【前年度(平成 28 年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃酸	ガラス陶磁器等くず	廃油	燃焼物混合廃棄物
全処理委託量	57.96 t	33.97 t	120.50 t	11.34 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	- t	21.58 t	120.50 t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	57.96 t	- t	- t	11.34 t
認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者の処理委託量	- t	- t	- t	- t

## (第4面) - 3

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

## 【前年度(平成 28 年度)実績】

産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物(廃プラスチック類・金属くず)	金属くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物(廃プラスチック類・金属くず)	金属くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

## 【前年度(平成 28 年度)実績】

産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物(廃プラスチック類・金属くず)	金属くず
全処理委託量	6.24 t	65.82 t	12.68 t	17.22 t
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への処理委託量	- t	61.68 t	- t	17.22 t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	3.80 t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	- t	- t	- t	- t